

| | | | |
|-------|--------|------|-------------|
| 3類型 | 農林水産物 | 通巻番号 | 9-19-011 |
| 地域資源名 | ヤギ | 認定日 | 平成19年12月14日 |
| 地域 | 沖縄県中城村 | 所管省庁 | 農林水産省、経済産業省 |

事業名：山羊チーズと山羊ミルク石鹸の製造・販売

会社名：株式会社はごろも牧場

所在地：沖縄県中城村北上原985-1

連絡先：TEL：098-895-5119

HP：<http://www.hagoromo-bokujo.co.jp/>

FAX：098-895-5199

事業概要(新たな活用の視点)

- ・これまで山羊肉・山羊ミルクが主力商品であったが、ミルクを多角的に活用した商品開発を行い、機能性の高い山羊チーズ、山羊ミルク石鹸の需要開拓を目指す。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・当社は、有効成分を多く含有する原料乳生産を可能にする山羊の飼育技術を開発しており、競争力のある商品展開が可能である。
- ・山羊ミルク石鹸には、ピーリング効果、保湿効果などがあるとされており、また、沖縄ハーブを活用した商品ラインアップの充実も可能である。

◆市場性

- ・チーズ需給は、国内生産、輸入ともに一定水準にあり、「食への安全意識」が高まる中、国内産への需要意向も高まっている。また、有効成分を多く含む山羊チーズの潜在的需要も高いと思われる。
- ・山羊ミルク石鹸は、これまでの販売を通して、主に女性層の評判がよい。また、LOHAS志向、ナチュラル志向の層の需要も高いと思われる。

◆販路

- ・山羊チーズは、国産チーズとしての安心感を訴求し、山羊ミルク石鹸は、LOHAS、ナチュラル志向の層をターゲットに安全性の高い商品として、観光土産品店、県内外レストラン、インターネット通販を中心に販路拡大を図る。

地域資源における関係事業者との連携

- ・チーズ開発については、フランスチーズ鑑評騎士などと今後の商品改良及び重要開拓において連携を行う。
- ・石鹸開発については、素材として活用可能な地域資源を活用している企業との連携を図る。



はごろも牧場の山羊



山羊ミルク石鹸・Pinza Soap



山羊乳チーズ・Pinza Blanc